

制度開始から
3年！

医療事故調査に係る 実務者研修

新企画！

平成27年10月から「医療事故調査制度」が導入され、調査開始から3年が経ちます。NPO架け橋では、標準的な調査方法が普及されることを目的に、医療事故調査の考え方や、医療事故に該当するか否かの判断について、ワークショップ形式で学ぶ研修を企画いたしました。医療関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：平成30年10月27日（土）10時00分～16時30分（受付9時30分開始）

場所：サム教育学院 3階大会議室（〒169-0073 東京都新宿区百人町2-1-6）

講師：宮田 哲郎先生 国際医療福祉大学医学部 教授
医療事故調査・支援センター総合調査委員会 委員長
北野 文将先生 名古屋大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 弁護士
遠山 信幸先生 自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長
同センター医療安全・渉外対策部 部長

定員：60名

受講料：10,000円／正会員 9,000円

※10月27日、10月28日の両日ご参加の方は、受講料が割引になります。

・2日間の参加受講料は、両日で23,000円（正会員22,000円）

対象：医療安全管理業務や患者サポート体制に携わる医療従事者

《主なプログラム内容》

午前

- 講義「医療事故調査制度の現状と今後」
- SGD：医療事故調査制度を更に良くするために
〈院内の課題と対策〉
 - ・事故の報告および遺族への説明（解剖やAIなど）
 - ・院内事故調査実施および事故に関わった職員への精神的ケア
- 講義「再発防止について－医療事故の再発防止に向けた提言－」
- 質疑応答・意見交換など

午後

- SGD：医療事故の判断（3つの事例から考える）
- 質疑応答・意見交換など



※修了した方には、修了書をお渡しします。

＜申し込み方法＞（当NPOの正会員の方はその旨を明記してください）

[ホームページの申し込みフォーム](#)から2日間受講（10月27日、28日）または1日受講のいずれかを選択して頂き、所属、氏名、連絡先を明記の上、お申し込みください。

主催：患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋 (<http://www.kakehashi-npo.com/>)

